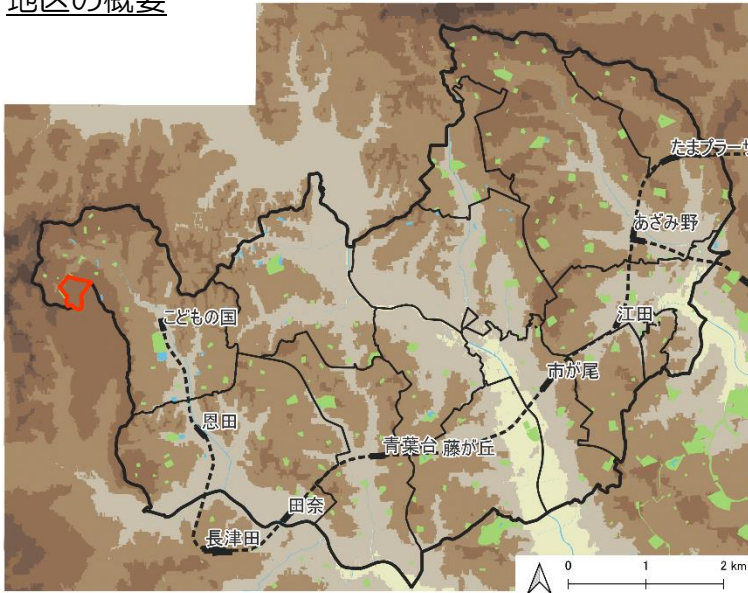


奈良北地区

地区の概要



基本情報		
	当地区 (R02)	青葉区 (R02)
世帯数 (世帯)	1,400	132,502
人口 (人)	2,117	310,756
年齢3区分 別人口(人)	年少	88
	生産年齢	895
	老年	1,056
高齢化率 (%)	49.9%	21.9%
自治会・町内会 加入総世帯数 (令和5年4月1日現在)	530世帯 (出典:青葉区 地域振興課)	

出典：横浜市地形図複製承認番号 令5建都計第9016号
国土地理院標高データ

出典：令和2年国勢調査（自治会・町内会加入総世帯数除く）

地形図・区民利用施設分布図

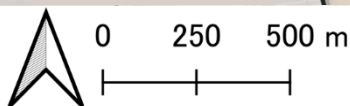


<凡例>

- 官公庁施設
- 市民利用施設
- 医療・福祉
- 子育て施設・学校
- バス停
- バスルート
- 公園

標高(m)

- 90 -
- 80 - 90
- 60 - 80
- 40 - 60
- 20 - 40
- - 20

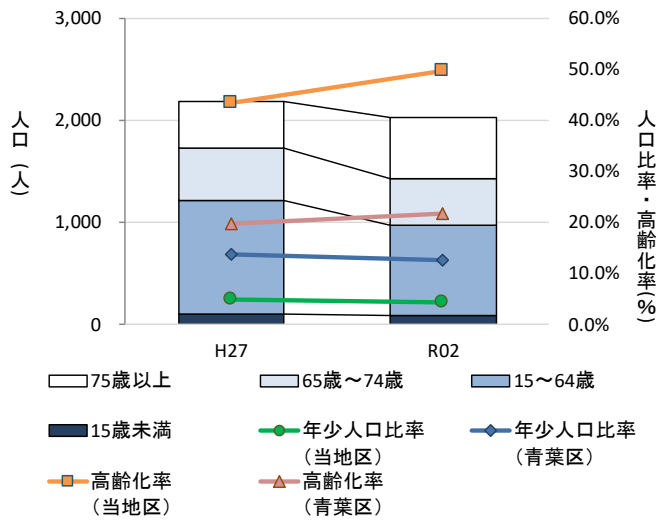


出典：横浜市地形図複製承認番号 令5建都計第9016号

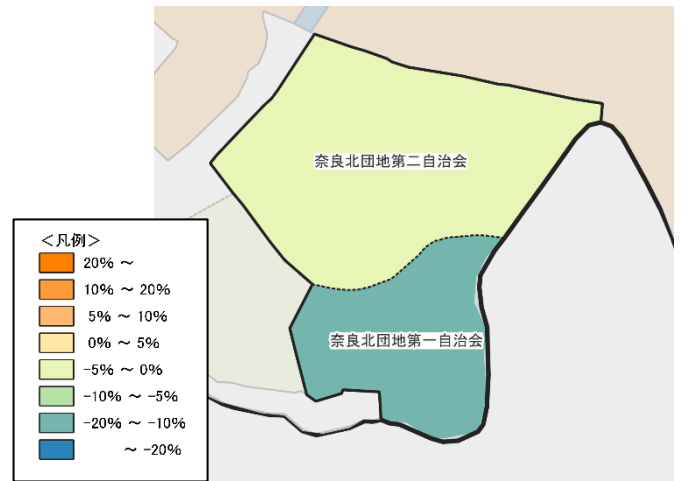
※施設情報：よこはまっぴ (横浜市)
<https://www.city.yokohama.lg.jp/yokohamap/OpenData>
 国土数値情報ダウンロードサイト
<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

※本資料に使用されているグラフ等の作成にあたっては、基本単位区を地区ごとに集約し、集計を行っています。地区の境界線は基本単位区の境界線と一致していない場合があります。集計値はあくまでも参考値です。

年齢4区分別人口推移（グラフ）

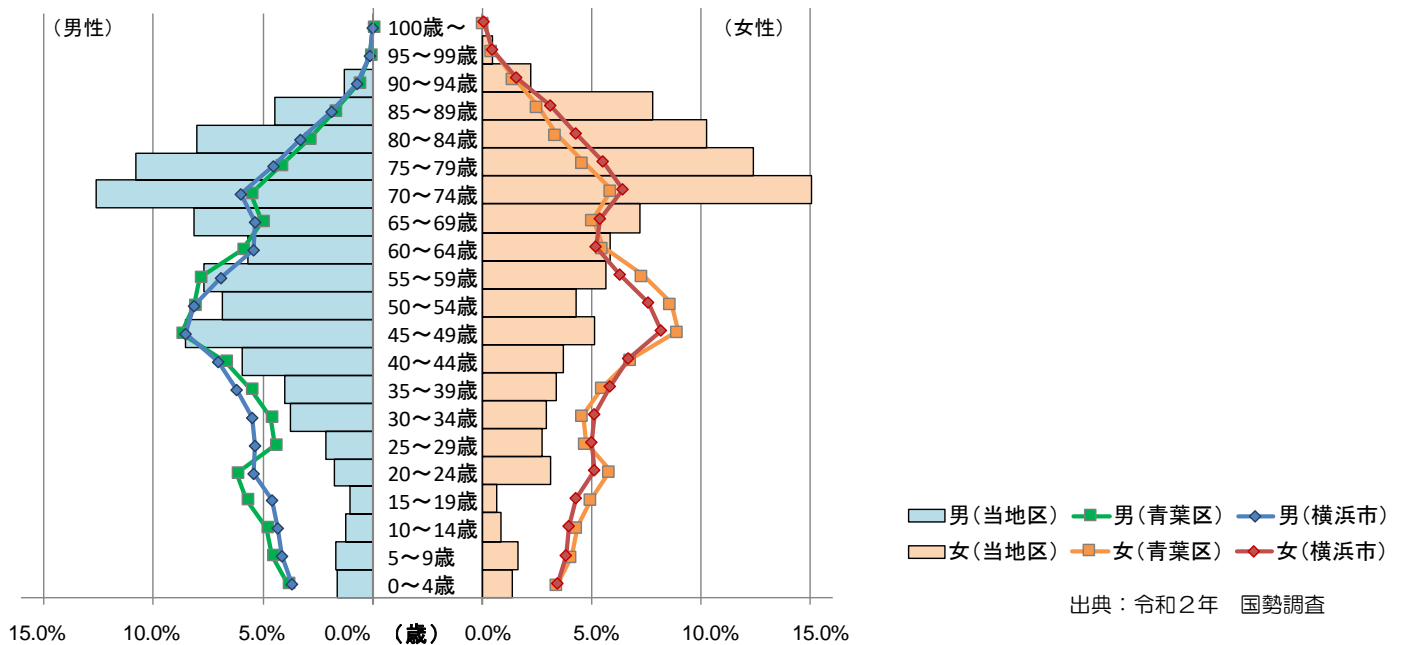


人口増減率 [平成27-令和2] マップ

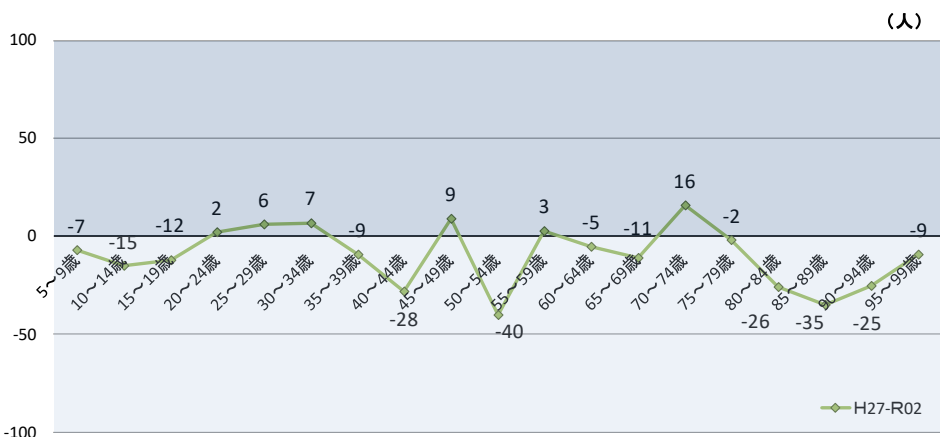


※自治会町内会に未加入のエリアや非居住エリアは非表示（白色表示）となる場合があります。

5歳階級別人口比率（グラフ）



5歳階級別人口推移（グラフ）

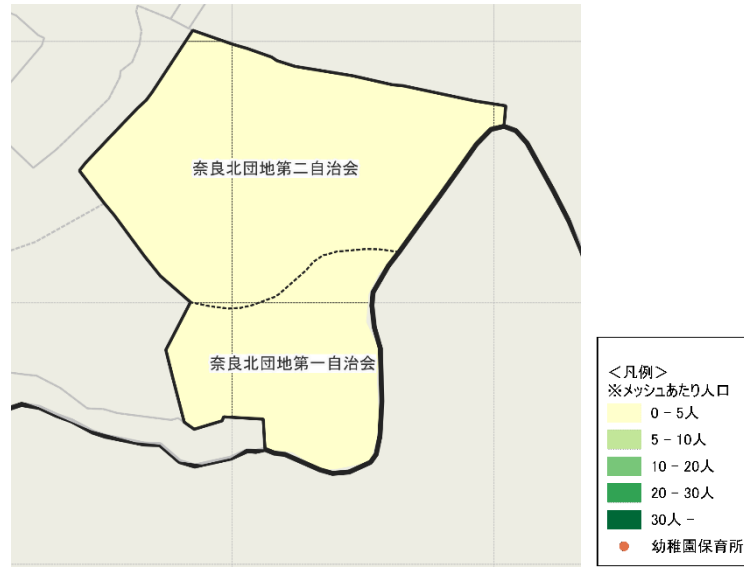


〇コホート法「平成27年～令和2年の変化」
左のグラフはコホート法で、例えば20～24歳の区分では、令和2年の20～24歳の人口を平成27年の15～19歳と比較し、5年間の転入・転出による社会増減及び自然減の合計を算出しています。

出典：平成27年、令和2年 国勢調査

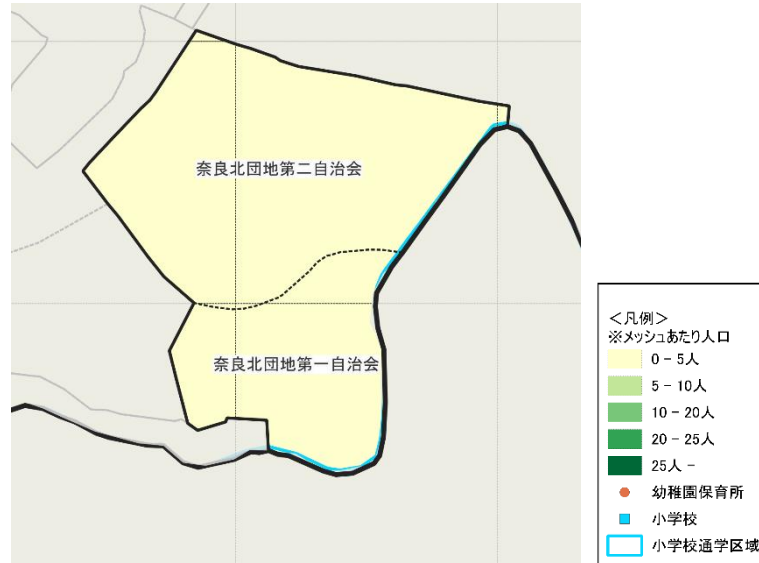
子ども人口分布 ①0～2歳、②3～5歳、③6～12歳 (250mメッシュ) マップ

① 0～2歳



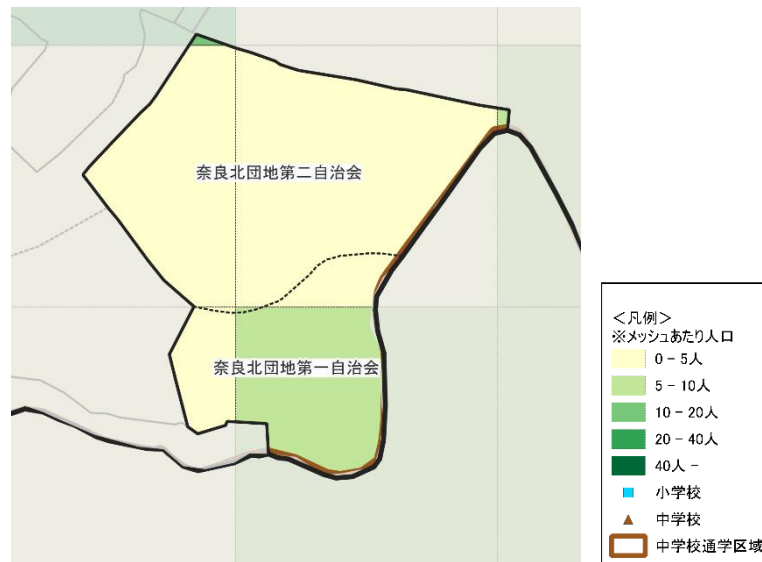
出典：令和2年 国勢調査

② 3～5歳



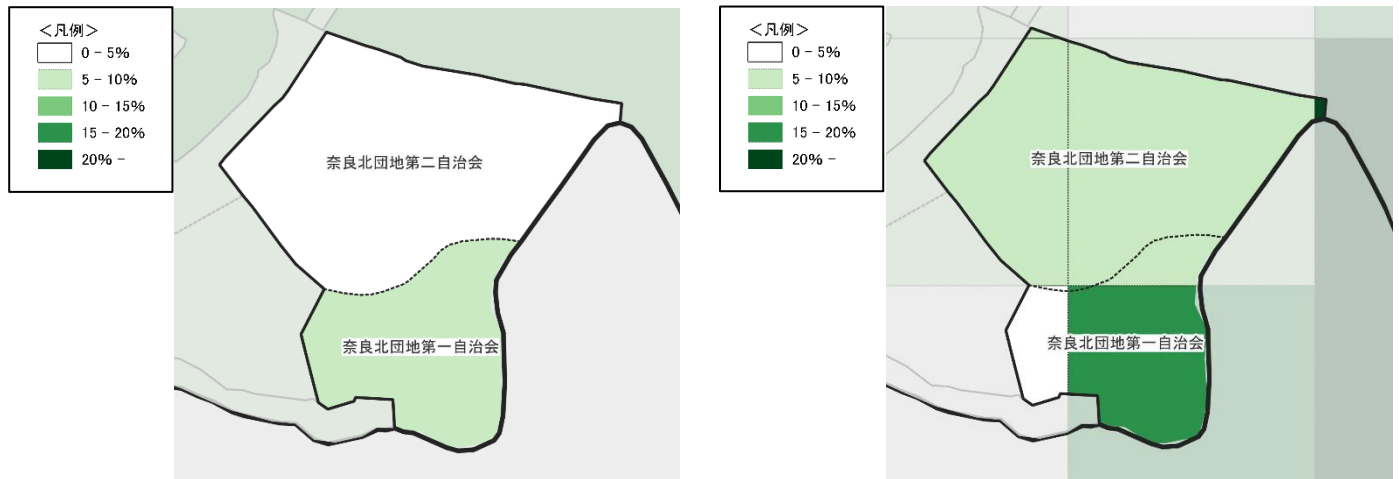
出典：令和2年 国勢調査

③ 6～12歳



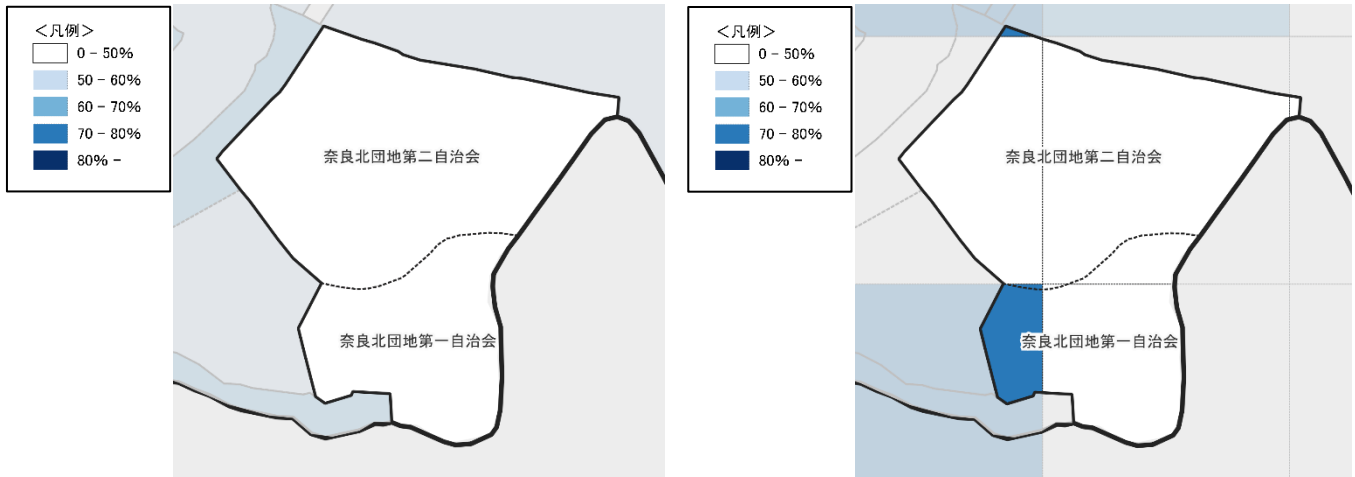
出典：令和2年 国勢調査

年少（0 から 14 歳）人口比率（単位町内会別、250mメッシュ）マップ



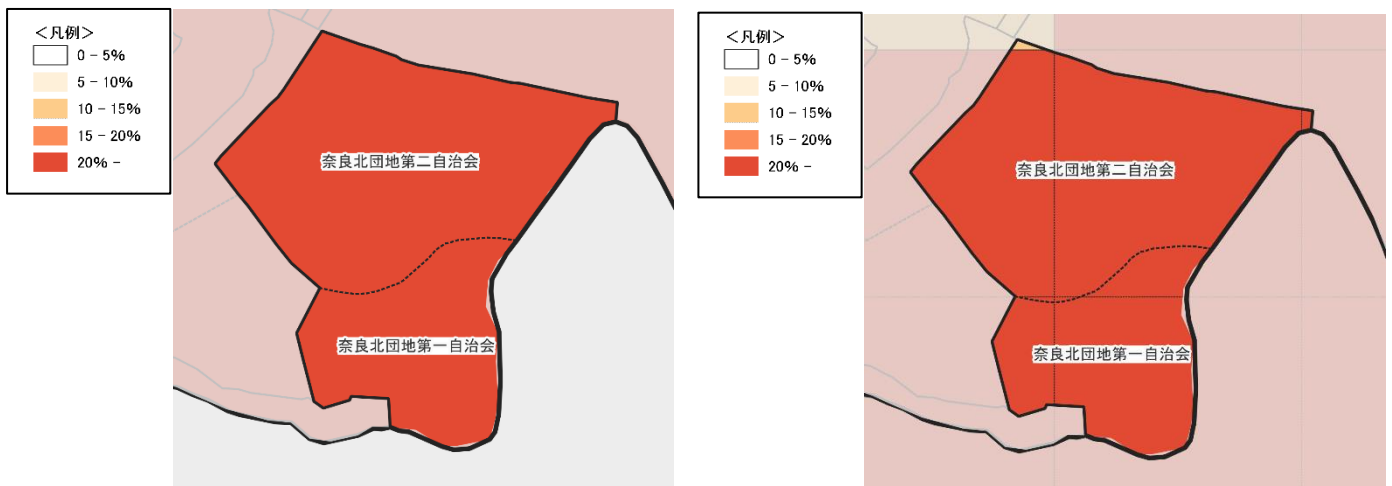
出典：令和2年 国勢調査

生産年齢（15 から 64 歳）人口比率（単位町内会別、250mメッシュ）マップ



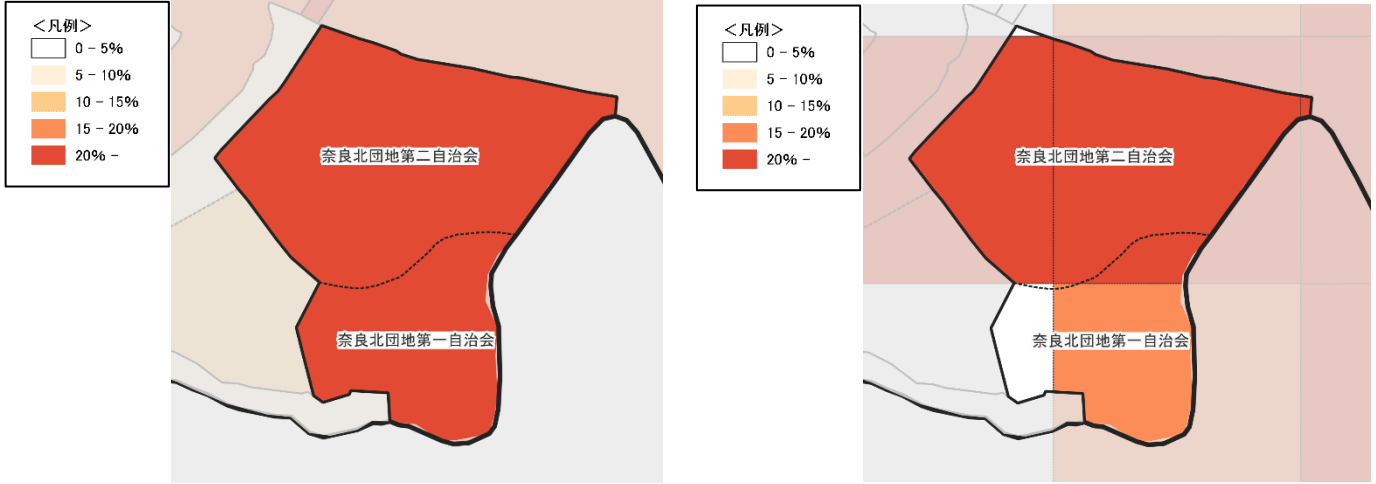
出典：令和2年 国勢調査

高齢者（65 歳以上）人口比率（単位町内会別、250mメッシュ）マップ



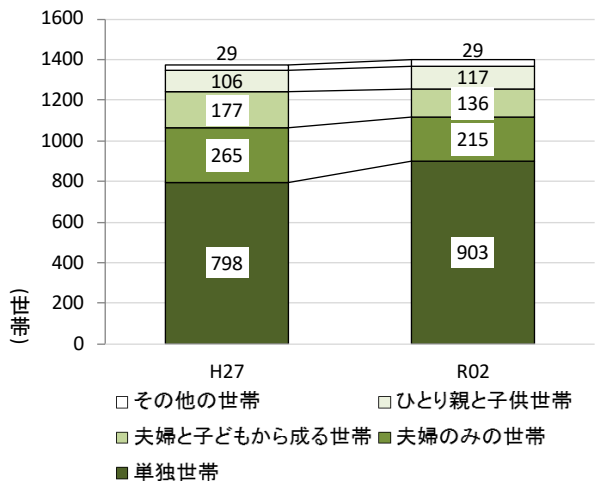
出典：令和2年 国勢調査

後期高齢者（75歳以上）人口比率（単位町内会別、250mメッシュ）マップ



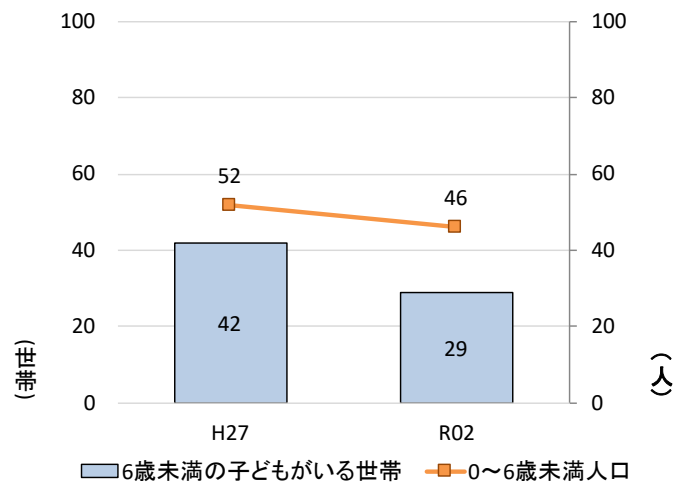
出典：令和2年 国勢調査

世帯構成（グラフ）



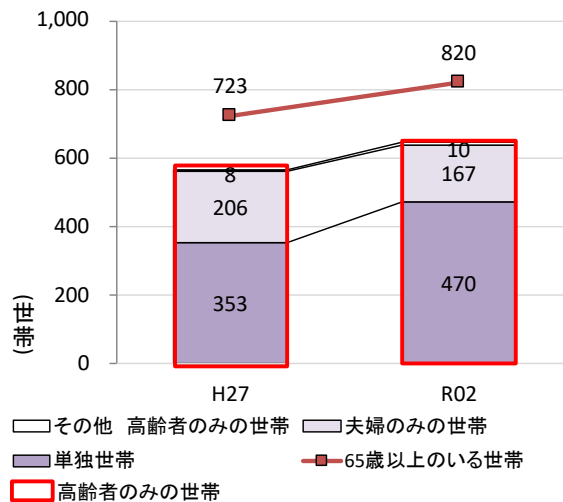
出典：令和2年 国勢調査

子どものいる世帯の推移（グラフ）



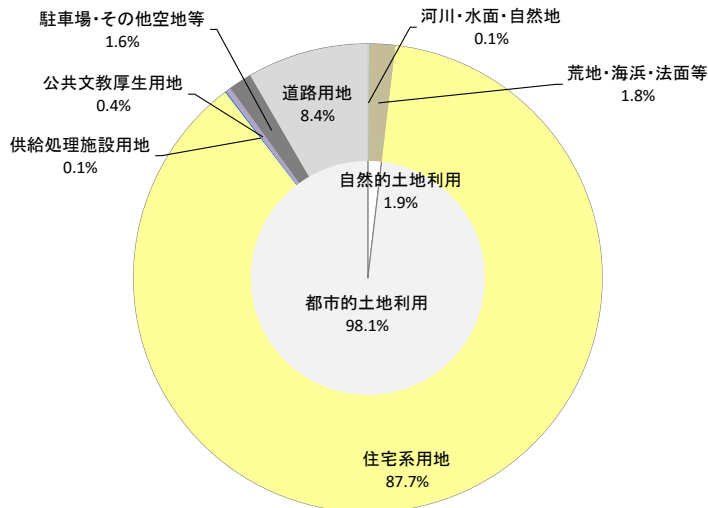
出典：令和2年 国勢調査

高齢者世帯の推移（グラフ）



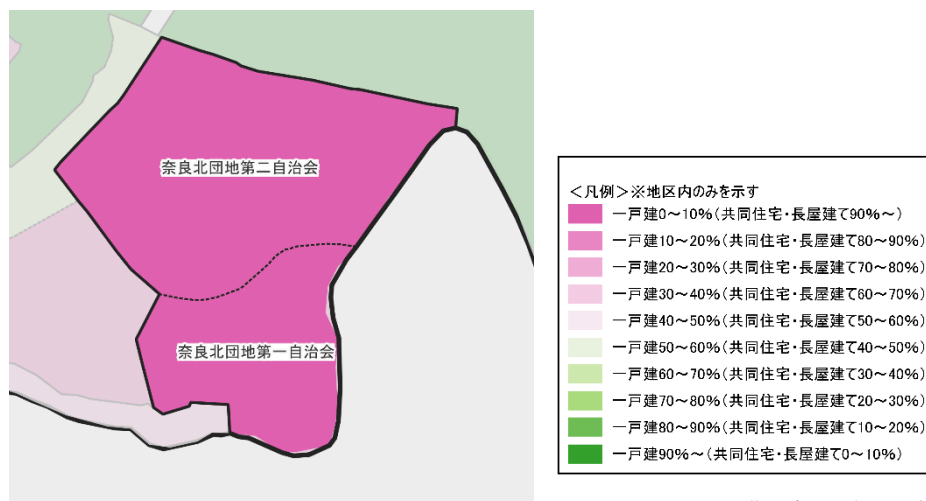
出典：令和2年 国勢調査

土地利用構成（グラフ）



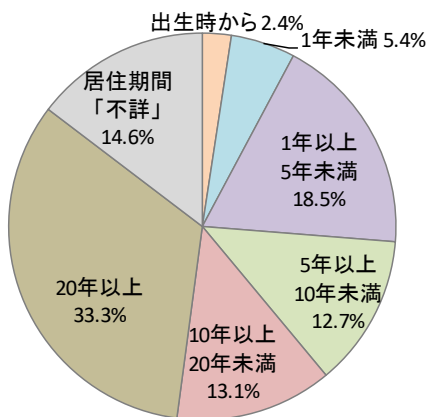
※当地区の面積（概算）はおおよそ 0.09 km²
出典：令和2年 都市計画基礎調査

建物の建て方（住宅の種類別の世帯割合・単位町内会別）マップ



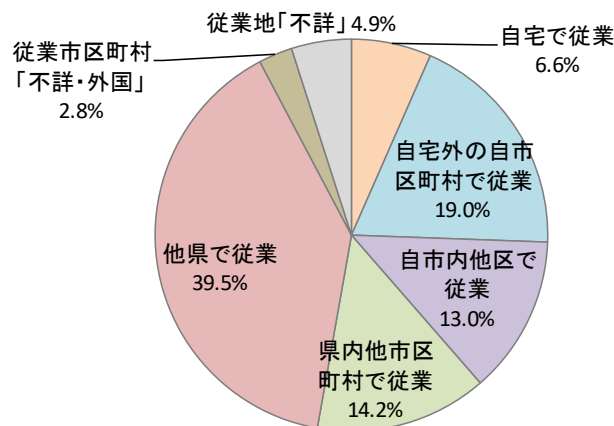
出典：令和2年 国勢調査

居住期間（グラフ）



出典：令和2年 国勢調査

常住地による就業地（グラフ）



出典：令和2年 国勢調査